



# ドクターごとうの熱血訪問クリニック

# ふれあい通信

第43号  
10年7月

## ご機嫌いかがですか？五島朋幸です。

7月は暑いのは当たり前！そう言い聞かせて訪問していますが、やっぱり暑い。通常、午前中外来で診療し、午後から訪問に出ます。まさに熱線まったただ中に突っ込んでいく感じです。おかげで前夜のアルコールは午後の訪問ですべてなくなり、夜再びアルコール補給なんて日々が続いています。

さて、7月初めにゴールドコーストマラソンにチャレンジしてきました。残念ながら自己ベストに5分及びませんでした(3時間33分)。それでも満足しているところもあるんですよ。昨年は中盤までイーブンペース、後半は行ける所まで行くというペースでした。今年も同じ展開で走れば同じくらいの記録は出ると思っていました。しかし「故障するほど練習したのに昨年と同じレースじゃ進歩がない。海外でレースができるのだからあと何回できるかもわからないんだからここは行こう！」と思って自分に挑戦してみました。

おかげでマラソンの難しさを20キロも体感する結果になりましたが、挑戦できたことに満足しています。次は結果を出しますよ！

さて、先日ゲストに来てくれた戸原先生、飲み込みの障害を扱う学者の中では「若手ナンバー1」と言われています。いずれ「若手」という言葉もとれるでしょう(笑)。活躍に期待しましょうね。



戸原先生とのお話は、8月中旬に放送予定

## ふれあい掲示板

皆さんから、たくさんのお便りを頂いております。

●いつも楽しく聴かせていただいています。私の母は82歳ですが、全部自分の歯で硬いものも平気で食べています。姿勢も良く、痛いところもなく、明るく元気で頑張っています。私も母のように、年をとってもハツラツとした人生を送りたいと思っています。(広島市・ラジオネーム・豆大福さん)

●先日は「トロメイクSP」を送っていただきまして、ありがとうございました。なぜか、味噌汁だけをむせていた90歳の母ですが、早速試してみますと、とても良いようで、続けて使ってみることに致しました。身体が自由にならない母ですが、食事を美味しく食べてくれることだけが、とても嬉しく見ております。(仙台市・光子さん)

## 市民公開講座もあります

第16回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会  
「理念に基づく摂食・嚥下リハビリテーションの構築に向けて」

会期：平成22年9月3日(金)4日(土)  
会場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

### 市民公開講座

日時：9月4日(土) 13:00~14:00  
テーマ：「食べることは生きること」

司会：戸原 玄・歯科医師  
演者：加藤和子(小林カツ代キッチンスタジオ)・料理研究家

### お問い合わせ

第16回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術運営事務局  
Tel：025-243-7040 Fax：025-243-7041  
Mail：jsdr2010@shinsen.biz

## 「ドクターごとうの熱血訪問クリニック」

- 秋田放送・月～金／5：10(再・月～金／12：20)
- 宮崎放送・月～金／11：20
- 山口放送・月～木／16：40
- 山陽放送・日／8：30
- 新潟放送・月／21：00
- 中国放送・日／7：40
- 長崎放送・日／7：35
- 西日本放送・日／5：45
- 福井放送・日／5：30
- 岐阜放送・日／9：15
- 山陰放送・土／7：00
- 北陸放送・日／6：25
- 青森放送・日／8：00
- 東北放送・土／10：05

お便りは、お聴きの放送局「ドクターごとうの熱血訪問クリニック」の係り迄

FAX：03-3402-4494 Mail：goto@p-mar.co.jp

発行元：株式会社メディア・アート・ラッシュ(M.A.R) 〒150-0001  
東京都渋谷区神宮前1-19-13 #201 TEL：03-3402-6315 FAX：03-3402-6316

